

カテゴリー 習俗祭礼

- 【資料名】 かまど神(かまど大黒、かまがみさま、かまおとこ)
【年代・来歴】 製作年代は明治期(100年前)
【寸法】 長30cm、幅25cm、厚15cm
【材質】 木製
【保存状態】 概ね良好



【略説明】

かまど神は農家に祀られていた火の神で、作神(農事の神)、家の守り神でもある。土製や木製の面で面相は鬼、天狗、福神などがある。台所の柱や竈(かまど)などに出入口や外を睨むようにして飾っておく。この風習は岩手県南部から宮城県にかけて広くみられるという(地域信仰)。

家を新築した際の材料の一部を用いて大工などが作ることが多かったというが、現在はかまど神を作る風習は廃れてしまった。
(参考: 岩手県農業科学博物館資料、宮城県「宮城県の指定文化財(カマ神)」)

【注記】

資料の所蔵元である農業科学博物館は、岩手県立農業ふれあい公園の一角に所在している。「岩手の農業の過去・現在・未来を楽しく体感できる施設」を掲げ、「農業れきし館」では、江戸時代以降の農業、農村生活の移りかわりを知ることができる農機具、生活用具、馬産、人物などの展示が行われており、岩手の農業の歴史と人々の生活と文化を探ることができる。

同博物館では年4回の企画展示を実施しており、企画内容に応じた農具や民具などの展示も行っているほか、イベントなどで一部の農具を実動展示するなど、展示・収集品の積極的な活用を行っている。

- 【所蔵機関】 岩手県立農業ふれあい公園 農業科学博物館
【住所】 岩手県北上市飯豊 3-110
【連絡先電話番号】 0197-68-3975
【所蔵先URL】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp2088/park/>
【閲覧】 常設展示

開館時間：9時～16時30分(入館は16時まで)

休館日：毎週月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)

入館料：高校生以下無料、大学生140円、一般300円

(個人)